

九月の訪問客

更田 豊治郎

今年の9月に東京プリンス・ホテルで開かれた核構造国際会議のために来日した諸外国の研究者のうち、筆者の知る限りでは次のような人々が原研東海研究所に来訪した。

R. C. Block (Rensselaer Polytech. Inst.),
G. N. Flerov (Joint Inst. Nucl. Res., Dubna),
I. M. Frank (Academy of Sciences, Moscow),
J. A. Harvey (Oak Ridge Nat. Lab.),
B. B. Kinsey (Univ. of Texas),
H. W. Newsom (Duke Univ.),
J. R. Nix (Univ. of California),
S. Schwarz (ENEA Neutron Data Compil. Centre),
K. K. Seth (Northwestern Univ.),
V. G. Soloviev (JINR, Dubna),
E. W. Titterton (Australian Nat. Univ.),

などである。いづれも1-2日ずつ、2-3の人を除いて約一週間のうちに分散して来訪した。

このほか、中性子断面積に関係の深い研究者では、最近Columbia Univ. からState Univ. of New Yorkに移つたJ. B. Gargの如く、連絡の手紙がコロンビア大の方に行つたため会議には来日したが東海研に来る日が取れなかつたといつた例外的ケースもあつた。また、ハーヴェル、サクレー、チョークリバーなどからは、現在中性子断面積関係の仕事をしている人の来日がなかつた。上のリストから普通に云えば、多くの来訪者があつたという所かもしれないが、俗にいう中性子関係の核物理研究者の来日はなしろ少なかつたのである。それには、会議の主テーマが核構造であつたという理由のほか、近く、来年3月にWashingtonでSecond Conference on Neutron Cross Sections and Technologyが開かれることの影響もあつたものと思われる。

さて、これらの来訪者のうち中性子エネルギーでeV~keVの領域の専門家という意味で、HarveyとBlockについて以下簡単に紹介しよう。来訪中にそれぞれ約一時間の講演をしてもらつたが、HarveyはCapture gamma-ray spectraについてのトピカルな話と来年ORNLに完成する150 MeV · 15 Amp. peakの大電子リニアックの紹介を行い、BlockはRP Iリニアックにおける中性子断面積関係の実験の全般にわたる話を行つた。来訪中を通じて、やはり狭義の専門が同じというよしみで、具体的問題の討論のなかで得る所が多かつたと思う。

Harvey は BNL の D. J. Hughes のグループから ORNL に移つて Fast Chopper による中性子断面積の測定をはじめたこの分野の草分的実力者で、Hughes が亡くなつた時には学会誌に追悼の論文を書いている。EACRP で最近来訪した F. Maienschein とともに上述の大リニアック・プロジェクトの co-director であり、また今年の一月に米国物理学会の中で独立した Division of Nuclear Physics の Secretary-Treasurer としてもますます忙しい中で、最近ではゲルマニウム検出器を使つて中性子捕獲ガンマ線スペクトルの測定も精力的に行つている。一方、筆者などには実際の兄のような親身さを感じさせる人物である。

Block は ORNL では Harvey のグループの一人で、Fast Chopper で大型液体シンチレータによる捕獲断面積の測定をはじめたのは彼である。一年間のハーウエル滞在後 ORNL にもどつてからは RPI リニアックで実験することが多かつたが、最近 ORNL をやめ RPI の教授になつた働き盛りである。人種差別反対の立場からオークリツジの床屋と口論のすえちよつとした裁判沙汰になつたような正義感と、煙でも出さない限り普通絶対に動かしてはならないという IBM 1620 計算機の赤スイッチをどうしても動かしてみたくなるイタズラ精神とをかねそなえた親しむべき人物でもある。

余談のついでに、東海研を訪問中寸暇でもあれば太平洋で泳ぎたいという特に Block 夫人の要望もだしがたく、上り急行の時間まで 2 時間とはない間を利用し、我々はとても泳ぐ気のしない気温のもと久慈浜で Block 夫妻と Harvey の 3 人を泳がせたオマケは彼等も永く忘れないことと思う。

☆☆☆☆☆☆☆☆